

# 糸満市赤十字奉仕団

赤十字奉仕団とは「赤十字のボランティア活動を通して、地域社会に貢献したい」という思いを持つ人々によって、市町村ごとに組織されたボランティアグループです。現在、糸満市では 43 人の団員が関係機関と連携しながら、幅広いボランティア活動をしています。

今回は、ボランティア活動で地域だけではなく、世界中の人々を支える糸満市赤十字奉仕団の活動内容や活動に対する思いを聞きました。

## Interview

糸満市赤十字奉仕団顧問  
伊敷康子さん

活動を通して元気に

人々の幸せを願い、  
多岐にわたる奉仕活動



奉仕団員は、「赤十字奉仕団の信条」に基づいて活動を実施している団体です。赤十字募金や献

血の呼びかけのほか、赤十字病院の受付ボランティアや災害を想定した炊き出し訓練など、その活動は多岐にわたります。伊敷さんは「多くの活動を行っています。すべてやってよかったです。思える活動です」と話します。社会福祉法人袋中園が運営する児童養護施設でもボランティア活動を行っている奉仕団。乳幼児のお世話のほか、施設の運動会では、子どもたちと一緒にレクリエーションを楽しんでいると言います。「高齢の団員も多いので、健康管理に気を付けてながら活動を頑張っています」と笑います。

糸満市赤十字奉仕団は昭和58年12月に結成。関係機関と協力しながら活動を継続し、今年で42年目を迎えます。団員には活動を通して元気になると言い、中には団員歴が40年の人も。「それもできる人ができるときに、できる範囲で」を合言葉に、活動しているおかげだと思えます」と伊敷さんは話します。

奉仕団は募金や寄付の呼びかけも行います。集められたお金は、防災の普及啓発や被災者救護、紛争や病気で苦しむ世界の人々のために役立てられています。「募金活動で、様々な国の人を支援できます」と誇らしそうに語ります。

地域、国内、世界。  
募金活動で支えています

多くの人を支えるため、  
活動にご協力を。

奉仕団の課題は、団員の減少。「活動を継続するために、青少年赤十字



糸満市赤十字奉仕団の活動を一部ご紹介いたします！



▲毎年5月の「赤十字運動月間」に行われる活動資金募集出発式の様子。現在も活動資金を募集していますので、ぜひご協力をお願いします。



▲一人でも多くの人を助けられるように、移動献血では市民へ呼びかけてPR



▲糸満中学校で行われた「防災キャンプ講座と炊き出し訓練」で生徒へ米の炊き方をレクチャー

地域社会に貢献しませんか？

ボランティア活動で

私たちと一緒に



ハートワザン 日本赤十字社公式キャラクター

糸満市赤十字奉仕団では、赤十字ボランティア活動を通して、地域社会に貢献したい人を年齢・性別問わず募集しています。少しでも気になったら、お問い合わせください。

相談・お問い合わせ先

社会福祉課 84018132

▲糸満市社会福祉協議会の「社協活動資金造成チャリティー演芸のつどい」で余興の衣装を身にまとう団員の皆さん